

事業所名

アーリーライフクラブ・あいらぶⅡ

支援プログラム（様式）

作成日

2025 年

2 月

28 日

法人（事業所）理念		「諦めない支援」をモットーに、利用者の皆様の目線で、その人らしい生活を、安全に、元気に、楽しく過ごせるよう気持ちに寄り添う支援を目指します												
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> ・季節を感じることを大切にした療育支援 ・生活能力向上のために必要な療育 ・運動、伝統文化活動への積極的な取り組み ・ひとりひとりに寄り添った個別療育 ・喜びや達成感を味わい、自己肯定感を高められるよう支援する 												
営業時間		平日	14	00	18	00	送迎実施の有無	○あり	なし	※行きのみ、帰りは保護者様送迎				
		長期休み	10	時	00	分から					18	時	00	分まで
		土曜日	9	00	17	00								
支 援 内 容														
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・食事、更衣、排泄等の支援（正しい姿勢、箸の操作訓練、身だしなみの整え方、トイレトレーニングと排泄時の拭き取り等） ・健康状態の把握（視察、検温、血圧、spo2）他 ・手洗い、うがい、手指消毒 ・準備、片付けの促し ・危険認知スキルの向上（散歩や外出先での安全な移動のしかた、安全確認等） ・食育（好き嫌いなく食べることができるよう、野菜をふんだんに使ったメニューを手作りで提供） ・準備や片付けの促し 												
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・感覚の特性への対応（リズム遊び、散歩、季節の製作、いろいろな道具（のり・ハサミ）の使い方、折り紙やブロック等で手指巧緻性の向上等） ・姿勢や運動、基本的、応用的動作能力の向上（専門職員によるグループ・個別療育）（ストレッチ・サーキット・リトミック・ビジョントレーニング等） ・ひとりひとりの子どもに合った感性を育む（和太鼓） 												
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・グループでの遊びのなかで、適切な行動の習得（認知の偏りに配慮する） ・こだわりや偏食に対応する ・空間、時間、数の概念など認知発達を促す（発達段階に応じた数や時計、時間の課題を提示。具体物を使用する段階から徐々に抽象的な思考へ進める） 												
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・挨拶や場面に合った言葉使い、人との相互作用によるコミュニケーション能力の獲得 ・読み書きに対する学習支援 ・言葉の形成と活用（季節の歌や手遊び、言葉カードやかかるた等のゲーム遊びで様々な言葉に触れる機会を提供。遊びを通して自発的な要求を引き出す） 												
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・ゲーム遊び（グループでのトランプやかかるた等のゲームを通して人との関わりや接し方の学び） ・長期休みには外出活動を設定し、公共の場でのルールを知る経験を積む ・季節の歌や手遊びの時間に、職員や異年齢児を含めた場での自由遊びを通してルールを学ぶ 												
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・支援後のフィードバックや保護者面談、おさまの発達状況や支援のニーズの確認 ・モニタリングの実施・延長サービス 				移行支援		<ul style="list-style-type: none"> ・併用利用先や学校との情報共有や支援のすり合わせ ・進路先や移行先への情報提供 ・保護者の意向確認や状況共有 						
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ・相談支援事業所との連携 ・学校や併用利用先との情報共有 ・ボランティアによる和太鼓レッスン 				職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> ・定期的な職員会議・支援前支援後の振り返り ・虐待防止・身体拘束など内部研修の実施 ・虐待防止・ティーチャーズトレーニング等の外部研修 						
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> ・季節の行事（お花見・夏の水遊び（公共プール）・クリスマス・節分・ひな祭り） ・季節の製作 ・おやつ作り（不定期） ・長期休みの工場見学等の外出 												